

### 1 自己評価及び外部評価結果

**【事業所概要(事業所記入)】**

事業所番号	2072800549		
法人名	社会福祉法人梓の郷		
事業所名	グループホームサルビア		
所在地	長野県松本市梓川倭3234番地15		
自己評価作成日	平成 29年 12月 12日	評価結果市町村受理日	平成 30年 1月 26日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_2016_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=2072800549-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022">http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_2016_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=2072800549-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022</a>
----------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

**【評価機関概要(評価機関記入)】**

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成 29年 12月 20日		

**【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】**

おたっしやカフェ(オレンジカフェ)を月1回定期的に開催し、地域が集える場所の定着が来ている。カフェでは認知症サポーター養成講座や健康教室を行っている。地域の方に講師になっていただき、お手作りなども行った。ホームでは、絵手紙・生け花・サウンドセラピー・料理教室・しめ縄作り・野菜漬け等、地域の方の協力をいただき、沢山の楽しい催し物を行っています。より良い個別ケアの為職員研修の充実と共に、「ひもときシート」を使い職員間で話し合いをし、実践に繋げています。広報を地域50世帯に手渡しし地域住民との交流を深めています。

**【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】**

雄大な北アルプスの山々を望み、周りを田畑に囲まれた広々とした松本平の地に複合施設サルビアがあり、その一角に開設17年を迎えた当ホームがある。「地域資源を利用し地域との連携を図りながら、馴染みの関係の中で、自分の役割や居場所があり、我がままに暮らせ必要な時に寄り添う人がいる」を管理者の方針として徹底して長年行ってきた結果、地域との連携が深まり利用者の暮らしを豊かにしている。「おたっしやカフェ(オレンジカフェ)」の案内状を利用者と共に近隣へ手渡しで配布し毎月一回開催しており、毎回40名以上が参加し交流や憩いの場となっている。地域の方々が畑作りや草取りに率先して参加してくださり、その後カレー会を行い、避難訓練の時にも大勢の方の協力をいただいている。ボランティア活動も活発に行われており、認知症について認知症ケア専門士による相談が受けられ、開かれたホームとして地域から信頼されている。

**V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します**

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印		項目		取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目:9,10,19)	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	<input type="radio"/>	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	<input type="radio"/>	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	<input type="radio"/>	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	<input type="radio"/>	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない				